

地域に溶け込む名水：
熊本市最大の湧水地である江津湖は市民に親しまれる環境のシンボル



撮影：2015年3月（熊本県・熊本市 上江津湖・下江津湖）

◆阿蘇の伏流水の恵み

江津湖は面積50haもあり、日量約40万 m^3 を湛える熊本市最大の湧水地です。江戸期の代表的大名庭園の水前寺成趣園から湧き出た水も藻木堀川（写真上）を経て上江津湖、下江津湖へと注ぎます。

◆野生生物の宝庫として

江津湖周辺には約600種類の動植物が生息していると言われ、実際水辺にはアオサギやカワセミ、夏にはホタルが見られるなど、散歩や野鳥観察をする人たちが賑わっています。自然志向の熊本市民の格好の憩いの場、自然学習の場として親しまれています。

岡村幸二（JRRN会員）